

## 第3章 公害苦情の状況

### 第3章 公害苦情の状況

#### (1) 苦情処理の状況

苦情件数は388件で、前年度の374件から14件、比率では3.7%増加した。

#### (2) 種類別の苦情件数

典型7公害の内、土壌汚染と地盤沈下の苦情件数は0件。

典型7公害以外では、雑草の131件が最も多く、側溝などから発生する不快害虫のユスリカ関係の相談が続いて30件と続き、この2種類で典型7公害以外の苦情のほとんどを占める。種類別苦情件数は図3-1のとおりである。

また、月別の苦情件数は表3-1のとおりであるが、苦情件数が春から夏にかけて増加し、秋から冬にかけて減少するのは、雑草が繁茂する時期により苦情件数が変動するためと考えられる。

#### (3) 典型7公害の発生源別苦情件数

発生源別の苦情件数では、建設業、製造業による騒音が特に多くなっている。典型7公害の発生源別苦情件数は表3-2のとおりである。

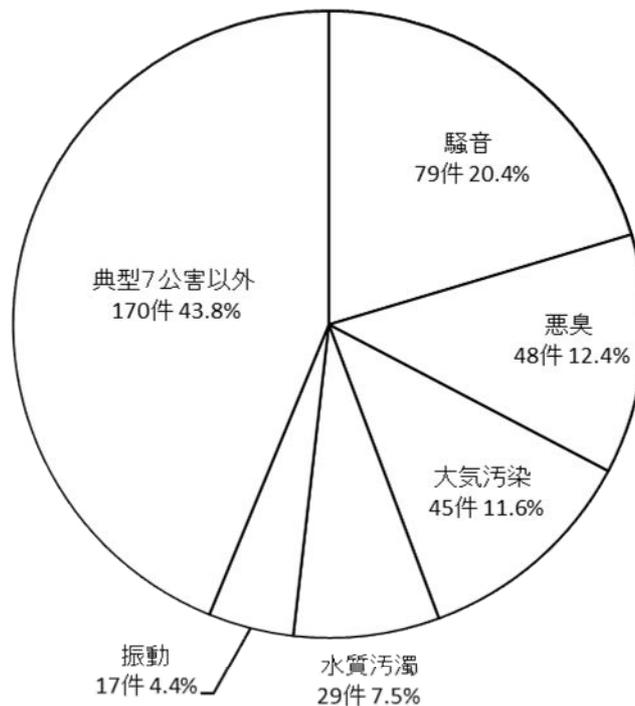


図3-1 種類別の苦情件数

表 3-1 月別の苦情件数

(件)

種類 月	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	計
	4	5	8	12	2	4	15
5	4	1	11	3	4	19	42
6	1	2	11	0	1	26	41
7	0	0	8	0	2	25	35
8	3	0	4	1	6	25	39
9	0	3	4	1	5	27	40
10	9	2	8	0	8	9	36
11	9	4	4	2	6	8	33
12	2	0	5	1	3	3	14
1	8	4	3	2	4	3	24
2	2	3	3	4	2	1	15
3	2	2	6	1	3	9	23
計	45	29	79	17	48	170	388

表 3-2 典型 7 公害の発生源別の苦情件数

(件)

区 分	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒 音	振 動	地盤沈下	悪 臭	合計
農業、林業	1	0	0	1	0	0	2	4
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業、砕石業、 砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	7	1	0	20	11	0	3	42
製造業	1	3	0	15	2	0	10	31
電気・ガス・熱供給・ 水道業	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業、郵便業	0	1	0	7	0	0	0	8
卸売業、小売業	0	0	0	2	1	0	0	3
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	0	0	0	2	0	0	0	2
学術研究、専門・ 技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
宿泊業、 飲食サービス業	0	0	0	3	0	0	1	4
生活関連サービス業、 娯楽業	0	0	0	2	0	0	0	2
教育、学習支援業	0	0	0	1	0	0	0	1
医療・福祉	0	0	0	0	0	0	1	1
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業(他に分 類されないもの)	1	1	0	6	1	0	3	12
公務(他に分類さ れるものは除く)	0	0	0	2	1	0	0	3
分類不能の産業	0	0	0	1	0	0	0	1
個人	16	1	0	1	0	0	10	28
不明	19	22	0	16	1	0	18	76
合 計	45	29	0	79	17	0	48	218